

プログラム5 健康で生きがいに満ち、安全で安心なふくしまづくり推進プログラム

資料2別添 参考資料（重点事業：重点プログラム別）

☆：「当初予算主要事業一覧」掲載事業
再掲事業は再掲元の番号を記載してあります。

整理番号	事業名	区分	担当部局	担当課	事業概要	事業費
(1) 高齢となっても元気に活躍できる社会づくり						
☆	1 「うつくしまから太陽へ」県民健康運動	継続	保健福祉部	健康増進課	健康長寿社会の実現を図るため、各地域のウォーキング大会・マラソン大会等の全体走破距離を太陽めざして積み上げて、運動による健康づくりを進めるとともに、健康に関わる網羅的な県民健康大会を開催するほか、協力事業所等と連携して健康情報の発信やがん検診等の普及啓発を行う。	4,486
☆	2 「健診で健腎」特定健診・慢性腎臓病対策事業	新規	保健福祉部	健康増進課	重篤な慢性腎臓病の症状に至らないようにするため、特定健診の受診率向上等による早期発見と早期治療に結びつける保健指導体制及び医療機関の連携体制を確立する。	4,193
☆	3 ふくしまっ子食育推進ネットワーク事業	一部新規	教育庁	学校生活健康課	学校、保護者、地域食育関係者との食育の推進体制を整備するとともに、食を要とした生活習慣を改善する取り組みなどを学校種に応じて展開し、学校、家庭、地域の協働による食育を実施する。	2,351
☆	4 高齢者の健康・生きがいづくり事業	継続	保健福祉部	高齢福祉課	スポーツや文化の交流を通し、高齢者の生きがいと健康づくりを推進する「うつくしま、ふくしま。健康福祉祭」を開催し、全国健康福祉祭への選手派遣等を行う。	16,647
☆	5 夢わくわく「学ぶんジャー」プロジェクト	継続	文化スポーツ局	生涯学習課	第20回全国生涯学習フェスティバルによって構築された人的ネットワークを活用し、「共生・協学」の理念が受け継がれるよう、音楽及び映像文化について学びの場を提供し、人づくり、地域づくりにつなげるとともに、県内の貴重な映像についてデジタルアーカイブ化と映像コンテンツを作成・配信を行い、映像文化の振興を図る。	12,219
☆	6 うつくしま文化元気ルネサンス事業	継続	文化スポーツ局	文化振興課	県民が文化に親しみ交流できるよう、文化活動を発表、鑑賞する場を年間を通して提供するとともに、文化的な地域資源に光をあて、それを活かした地域活性化を推進することにより、「する・見る・支える」文化の醸成を図り、県民総参加による文化の振興を目指す。	8,939
☆	7 ふくしまの学び環境整備事業	新規	文化スポーツ局	生涯学習課	県民の生涯学習活動を支援する情報の効果的な提供を図るため、大学やNPQ、民間事業者等の関係者から生涯学習支援人材情報を始めとする情報の収集を行うとともに、全庁的な連携により学習情報を一元的に提供するシステムを構築する。	11,378

プログラム5 健康で生きがいに満ち、安全で安心なふくしまづくり推進プログラム

資料2別添 参考資料（重点事業：重点プログラム別）

☆：「当初予算主要事業一覧」掲載事業
再掲事業は再掲元の番号を記載してあります。

整理番号	事業名	区分	担当部局	担当課	事業概要	事業費	
☆	8	老人クラブ活動等社会活動促進事業	継続	保健福祉部	高齢福祉課	高齢者が主体となって、自らの健康づくり・生きがいづくりを進める活動や、地域を豊かにするボランティア活動などを行う老人クラブに対し補助を行う市町村に対して補助を行う。	47,506
☆	9	シルバー人材センター連合会補助金	継続	商工労働部	雇用労政課	県内シルバー人材センターに係る設置促進・普及啓発・広域化を含めた育成指導を行う社団法人福島県シルバー人材センター連合会に対して運営費の一部を補助するとともに、新規設立及び組織の合併により広域化したシルバー人材センターに対して補助する。	8,709
(2) 地域医療の確保							
☆	1	会津医療センター（仮称）整備事業	継続	病院局	病院経営改革課	県立医科大学の附属病院として会津医療センター（仮称）の建築・設備工事等を実施する。	2,652,140
☆	2	地域医療再生基金事業 （会津・南会津医療圏）	一部新規	保健福祉部	地域医療課	会津・南会津医療圏における医療課題を解決するため、地域医療機関の連携、救急医療体制及び周産期医療体制の充実を図る事業等を実施する。【地域医療連携ネットワークシステム導入事業：中核病院、へき地診療所等において患者情報等を共通で閲覧できるようネットワークシステムを構築するために要する経費を補助する。（400,027千円）】	1,012,203
☆	3	地域医療再生基金事業 （相双医療圏）	継続	保健福祉部	地域医療課	相双医療圏における医療課題を解決するため、医師の確保を図るとともに、大野病院と双葉厚生病院の統合などを通じた救急医療体制の構築、在宅医療の充実強化などの事業を実施する。【双葉地域救急センター等整備事業：救急関連機器及び多目的医療用ヘリの運航等に対し補助する。（381,969千円）】	765,615
☆	4	子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進事業	新規	保健福祉部	健康増進課 感染・看護室	子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンの予防接種を促進するため、当該予防接種を実施する市町村に助成を行う。	1,421,420
☆	5	在宅ケア推進事業	一部新規	保健福祉部	感染・看護室	質の高い在宅ケアを受けることができるようにするため、がん患者や在宅療養者への専門的な看護に関する研修や訪問看護人材を育成する講習を実施する。	6,340
☆	6	医師臨床研修対策事業	一部新規	保健福祉部	地域医療課	県内での臨床研修医の確保を図るため、医学生への説明会の開催と臨床研修指導医研修、県立医科大学を中心とした臨床研修病院群による合同研修などを行う。	15,966

プログラム5 健康で生きがいに満ち、安全で安心なふくしまづくり推進プログラム

資料2別添 参考資料（重点事業：重点プログラム別）

☆：「当初予算主要事業一覧」掲載事業
再掲事業は再掲元の番号を記載してあります。

整理番号	事業名	区分	担当部局	担当課	事業概要	事業費
☆ 7	医師派遣事業等 (医科大学運営費交付金・地域医療再生基金事業)	一部新規	総務部 保健福祉部	公立大学法人室 地域医療課	地域医療の充実と、医師の県内定着を図るため、県立医科大学に助手を配置し、相対医療圏の中核病院等をはじめ支援要請のあった県内の医療機関へ非常勤による派遣を行う。	744,410
☆ 8	医師確保緊急対策事業	継続	保健福祉部	地域医療課	県内における医師不足が深刻化していることから、民間病院を加えた医師派遣体制の確保、自治医科大学義務年限修了者への研修研究資金貸与による県内定着の促進、産科、小児科等の医師の転入促進、産科医の負担軽減のための助産師研修などの医師確保の緊急対策を行う。	21,305
☆ 9	特定診療科医師確保・支援事業	継続	保健福祉部	地域医療課	医師不足が顕著な救急、産科、新生児科の医師の処遇を改善するとともに、病診連携により産科、小児科の勤務医の負担を軽減する。	172,804
☆ 10	精神科救急医療システム整備事業 (精神科救急情報センター事業)	継続	保健福祉部	障がい福祉課	緊急に治療を必要とする精神障がい者やその家族、消防、警察、一般の医療機関などからの精神科救急医療に関する相談に対応するため、精神科救急情報センターを設置する。	5,961
11	医師定着促進事業	継続	保健福祉部	地域医療課	地域医療に関心がある医学生を対象に地域医療の現場視察や地域住民との交流の場を提供し、将来の地域医療の担い手を育成する。	6,881
12	臨床研修事業	継続	病院局	病院総務課	県立病院が臨床研修病院として研修医の受け入れを行い、診療体制の充実等を図る。	8,306
13	女性医師支援事業	一部新規	保健福祉部	地域医療課	子育て期の女性医師が継続して働くことができる就業環境等を整備するとともに、育児等のために離職した医師の職場復帰を促すため、必要な研修等を行う。	32,740
14	ふくしま医師就職支援事業	継続	保健福祉部	地域医療課	広く県内外から県内病院等での勤務を希望する医師の情報収集や県内病院の情報提供等を行い、医師の県内病院等への就職を支援する。	12,399

プログラム5 健康で生きがいに満ち、安全で安心なふくしまづくり推進プログラム

資料2別添 参考資料（重点事業：重点プログラム別）

☆：「当初予算主要事業一覧」掲載事業
再掲事業は再掲元の番号を記載してあります。

整理番号	事業名	区分	担当部局	担当課	事業概要	事業費
15	自治医科大学医師確保支援事業 (キャリア形成支援事業)	継続	保健福祉部	地域医療課	義務年限中の自治医科大学卒の医師に対して、県内医療機関との橋渡しや研修費用の支援を行い、義務年限終了後の県内定着を図る。	3,594
16	緊急医師確保修学資金貸与事業	継続	総務部	公立大学法人室	県立医科大学に在学するものであって、県が指定する公的医療機関での勤務に従事しようとする者に対し、修学資金を貸与する。	282,258
17	医師確保修学資金貸与事業	一部新規	保健福祉部	地域医療課	県内に勤務する医師を確保するため、本県卒として定員増を実施した私立大学の医学部生と、将来、県内のへき地診療所や県立病院で勤務しようとする医学部生を対象に修学資金を貸与し、県内への定着を図る。	89,780
18	地域医療再生看護師定着支援事業	新規	保健福祉部	感染・看護室	会津・南会津地域における看護職員の確保及び資質の向上を図るため、教育体制の充実を図る看護師養成所及び看護職員の専門性の向上を図る病院に対する支援を行う。	19,187
19	訪問看護支援事業	新規	保健福祉部	介護保険室	在宅療養環境の充実を図るため、訪問看護サービスの安定的な供給を維持し、在宅の要支援者・要介護者に必要な訪問看護を提供する体制を整備する。	11,117
20	ドクターヘリ運営費補助事業	継続	保健福祉部	地域医療課	全県的な救命率の向上のため、ドクターヘリを運営する病院に対して運営費の一部を補助する。	209,881
21	傷病者搬送受入体制整備事業	継続	生活環境部	消防保安課	傷病者の搬送及び受入れの円滑化を図るため、消防機関の職員や医療機関の医師等を構成員とする協議会を開催し、「傷病者の搬送及び受入れの実施に関する基準」の運用を踏まえた検証を行い、当該実施基準の見直しを行う。	1,908
22	地域がん診療連携拠点病院整備事業	継続	保健福祉部	地域医療課	県内におけるがん診療体制の充実を図るため、がん診療連携拠点病院に対して機能強化のための経費を補助する。	110,070

プログラム5 健康で生きがいに満ち、安全で安心なふくしまづくり推進プログラム

資料2別添 参考資料（重点事業：重点プログラム別）

☆：「当初予算主要事業一覧」掲載事業
再掲事業は再掲元の番号を記載してあります。

整理番号	事業名	区分	担当部局	担当課	事業概要	事業費	
再掲 1-(2)-4	小児救急医療整備支援事業	継続	保健福祉部	地域医療課	小児医療体制の整備や小児医療の確保に関して検討するとともに、小児科以外の医師が小児の一次救急に対応できるようにする研修事業や夜間の小児の疾病等について保護者への電話相談事業を実施する。	14,859	
再掲 1-(3)-2	地域医療を担う人材育成プラン	継続	教育庁	学習指導課	高等学校の医学部進学希望生徒に対して、地域医療の現場に触れる機会を設定し、さらに最新の医学等に関する講義・実習を実施することで、医学部受験に向けての学習意欲を高め、地域医療に貢献できる人づくりを進める。	1,416	
(3) 地域の力による安全と安心の確保							
☆	1	地上デジタル放送共聴施設整備支援事業	継続	企画調整部	情報政策課	地上デジタル放送への移行に伴い、災害情報など必要な情報を得られるように、受信環境を整備するため共聴施設の新設や既存施設の改修に要する経費の一部を助成する市町村へ補助する。	20,000
☆	2	高齢者見守り等ネットワークづくり支援事業	新規	保健福祉部	社会福祉課 高齢福祉課	地域社会との関係が希薄になる「無縁社会」に対応するため、地域福祉推進員等の人材育成・活動支援や、災害時要援護者避難支援事業を実施するとともに、市町村やNPO等の協働による高齢者等の日常的な支え合い活動の体制づくりに対し、助成を行う。	481,445
☆	3	いのちを守ろう！農作業安全対策推進事業	新規	農林水産部	農業担い手課	農作業事故防止を図るため、集落の代表者等を対象とした講座を開催し、地域の事故防止対策の核となるアドバイザーを養成するとともに、トラクターの転倒防止のための警報装置を開発する。	1,819
☆	4	交通事故疑似体験教育事業	新規	警察本部	交通企画課	広く県民の交通安全意識の醸成を図るため、事故事例を再現し危険場面の実体験に基づいた「スケアード・ストレイト教育技法」による交通安全教育、車への衝突実験、衝突時のエアバック体験を内容とした体験型教育を実施する。	2,400
☆	5	特定鳥獣広域保護管理・被害対策推進事業	新規	生活環境部 農林水産部	自然保護課 循環型農業課	市町村の圏域を越えた広域的な有害鳥獣の保護管理と鳥獣被害の拡大を防止するため、出没状況や被害情報をGIS（地図情報システム）を用いてデータベース化し情報の共有化等を図ることにより、市町村が行う被害防止対策等を支援する。さらに、県域を越えた広域的な連携体制を構築する。	3,544

プログラム5 健康で生きがいに満ち、安全で安心なふくしまづくり推進プログラム

資料2別添 参考資料（重点事業：重点プログラム別）

☆：「当初予算主要事業一覧」掲載事業
再掲事業は再掲元の番号を記載してあります。

整理番号	事業名	区分	担当部局	担当課	事業概要	事業費	
☆	6	野生鳥獣感染症対応事業	継続	生活環境部	自然保護課	高病原性鳥インフルエンザの野生鳥獣間での感染拡大防止や、人・家きんへの感染予防を図るため、野鳥に関する調査を行う。	497
☆	7	地域を守る防犯活動活性化事業	継続	生活環境部	生活環境総務課	防犯活動団体が情報を共有し、相互の連携を図りながらより効果的な活動が展開できるよう地域交流会などを開催し支援を行う。	319
☆	8	安全で安心な県づくり推進事業	継続	安全管理監 (知事直轄)	総合安全管理課	「福島県安全で安心な県づくりの推進に関する基本計画」に基づき、県民の自助・共助による自主的な活動を促進する体制を強化し、市町村、地域の活動団体など様々な活動主体と情報の共有化を図るとともに、相互に連携・協力し、安全で安心な県づくりを推進する。	826
☆	9	消費者行政体制強化事業	一部新規	生活環境部	消費生活課	年々複雑・多様化、高度化する消費生活相談に的確に対応するため、消費生活センターの機能強化を図るとともに、消費者教育・啓発をさらに強化し、消費者被害の未然防止の徹底を図る。また、消費者行政の機能強化を行う市町村に対する支援を行う。	117,609
☆	10	おもいやり駐車場利用制度推進事業	継続	保健福祉部	高齢福祉課	車いす使用者用駐車施設を利用できる人に利用証を発行する「おもいやり駐車場利用制度」の更なる周知をすることで駐車施設の適正利用を図り、障がい者、高齢者、妊産婦などが安心して生活・子育てできる環境づくりを進める。	4,635
☆	11	障がい者工賃水準底上げ事業	一部新規	保健福祉部	障がい福祉課	障がい者の地域における自立した生活の実現を図るため、福島県障がい者工賃向上プランに基づく支援策のほか、事業所の意識改革など工賃水準の底上げを図る取組みを実施する。	17,569
☆	12	虐待から子どもを守る総合対策推進事業	一部新規	保健福祉部	児童家庭課	児童虐待の早期発見・早期対応に向けて、関係機関・団体の連携や児童相談所の体制整備を進めるとともに、地域の児童見守り力の強化の支援や虐待防止の教育プログラムの実施により、児童虐待の未然防止を図る。	79,077
☆	13	精神障がい者地域生活移行支援特別対策事業	一部新規	保健福祉部	障がい福祉課	長期間入院している精神障がい者を対象とした自立生活へ向けた支援を行うとともに、地域の受入体制を整備する。また、在宅の障がい者で未受診・未治療・受診中断の者に対して、地域生活継続のための危機介入包括支援を行う。	42,479

プログラム5 健康で生きがいに満ち、安全で安心なふくしまづくり推進プログラム

資料2別添 参考資料（重点事業：重点プログラム別）

☆：「当初予算主要事業一覧」掲載事業
再掲事業は再掲元の番号を記載してあります。

整理番号	事業名	区分	担当部局	担当課	事業概要	事業費
☆ 14	高齢者施設スプリンクラー緊急整備推進事業	継続	保健福祉部	高齢福祉課	スプリンクラー設置義務のない施設等の入居者の安全を確保するため、スプリンクラー整備に要する経費に対して補助を行う。	713,025
☆ 15	青少年総合相談支援事業	新規	生活環境部	青少年育成室	青少年が抱える問題や悩みに適切に対応するため、窓口を設置して相談業務を行うとともに、関係機関が連携して総合的な支援をする。	8,304
16	発達障がい地域支援体制強化事業	継続	保健福祉部	障がい福祉課 児童家庭課	発達障がいについて、身近な地域で適切な支援が受けられるよう、発達障がい者支援センターを中心とした支援体制を整備するとともに、早期発見・早期支援に向けた特別支援教育と連携した支援方法の検討や人材育成等を行い、地域の支援力の向上を図る。	16,197
17	道路長寿命化対策事業 外	継続	土木部	道路管理課	県民の安全で安心な生活を支えるため、高度成長期以降に集中して整備され、今後、急速に老朽化が進む橋りょうの長寿命化対策を実施するとともに、緊急輸送路の橋りょうについて大規模な地震に対応した対策を行い、戦略性をもち計画的に維持管理を推進する。	3,245,000
18	住宅安全ストック形成事業	継続	土木部	建築指導課	既存木造住宅の耐震化を促進するため、市町村が行う住民向け耐震化説明会等への技術者派遣、市町村が実施する緊急輸送道路沿道や住宅の密集している地区等での木造住宅耐震診断への補助等を実施する。	4,048
19	災害拠点病院等耐震化事業	継続	保健福祉部	地域医療課	大規模地震等の発生時において適切な医療提供体制の維持を図るため、災害拠点病院等の耐震化整備に要する費用の一部を補助する。	1,800,970
20	社会福祉施設等耐震化等臨時特例基金事業	継続	保健福祉部	障がい福祉課 児童家庭課 社会福祉課	民間社会福祉施設等の耐震化等を円滑に進めるため、社会福祉法人等が行う、耐震化のための施設整備やスプリンクラーの設置に対して助成する。	292,980
21	建築物耐震対策事業	継続	教育庁ほか	施設財産室ほか	災害時の拠点施設、緊急医療及び避難施設として位置づけられる県有施設を適切に保全するため、耐震性能の診断や必要な耐震補強を推進する。	1,423,573

プログラム5 健康で生きがいに満ち、安全で安心なふくしまづくり推進プログラム

資料2別添 参考資料（重点事業：重点プログラム別）

☆：「当初予算主要事業一覧」掲載事業
再掲事業は再掲元の番号を記載してあります。

整理番号	事業名	区分	担当部局	担当課	事業概要	事業費
22	集中豪雨から命を守るプロジェクト事業	継続	土木部	河川計画課	近年、集中豪雨が発生していることから、水災害情報図の作成・公表や子どもの水難事故を防ぐための出前講座の実施など、「犠牲者ゼロ」を目指した取組みを推進するとともに、地域と連携した水災害対策の推進を図る。	1,841
23	土砂災害から災害時要援護者関連施設を守る砂防事業	継続	土木部	砂防課	近年多発する土砂災害から、災害時要援護者関連施設を守るため、警戒避難体制整備のための土砂災害警戒区域等の指定によるソフト対策や土砂災害を防止するハード対策を実施する。	360,710
24	携帯電話通話エリア広域ネットワーク化事業	継続	企画調整部	情報政策課	携帯電話の不通話地域の解消を図るため、市町村が携帯電話等の基地局施設（鉄塔、無線設備等）の整備をする場合に、補助金を交付する。	239,219
25	新型インフルエンザ対策推進事業	継続	保健福祉部	感染・看護室	新型インフルエンザ発生時に速やかに対応するために、医療体制の整備と社会機能維持のための対策を推進する。	1,565
26	安全で安心なふくしまづくり推進事業	継続	警察本部	生活安全企画課 少年課 県民サービス課	犯罪被害のない「地域づくり」、「人づくり」を推進し、安全で安心な福島県の実現を図るため、犯罪被害防止アドバイザーの委嘱、子ども安全安心マップの作製及び犯罪被害者等による講演会開催等の事業を実施する。	6,655
27	自転車安全総合対策推進事業	継続	安全管理監 (警察本部)	生活安全企画課 交通企画課	中・高校生に対して自転車の交通ルールやマナーアップを図るとともに、自転車盗多発駐輪場に「サイクル監視員」を配置することで自転車盗難被害防止や安全利用を推進する。	16,702
28	高齢歩行者交通安全教育事業	継続	警察本部	交通企画課	高齢歩行者の道路横断中における交通事故を防止するため、加齢に伴う身体機能低下等の影響を認識してもらう高齢歩行者教育システムを用いた参加・体験型の交通安全教育を実施する。	4,736
29	GAP導入支援普及活動推進事業	継続	農林水産部	農業振興課	GAP（農産物生産工程管理）の導入を進めるため、農林事務所農業振興普及部（所）における指導者の育成・確保を図り、産地における高度なGAPの導入支援に関する効果的な普及活動を実施する。	1,325

プログラム5 健康で生きがいに満ち、安全で安心なふくしまづくり推進プログラム

資料2別添 参考資料（重点事業：重点プログラム別）

☆：「当初予算主要事業一覧」掲載事業
再掲事業は再掲元の番号を記載してあります。

整理番号	事業名	区分	担当部局	担当課	事業概要	事業費
30	食の安全・安心推進事業	継続	安全管理監 (生活環境部 保健福祉部 農林水産部)	消費生活課 食品生活衛生課 農産物安全流通課	「食の安全・安心」の確立を図るため、消費者・事業者・生産者を対象に食品衛生法、JAS法、景品表示法などの理解を促進するための講座の開設や消費者・事業者への周知啓発事業等を実施する。	8,913
31	食品の正しい表示推進事業	一部新規	農林水産部	農産物安全流通課	JAS法、米トレサ法、改正食糧法に基づく食品表示について、消費者の食品表示に対する信頼を高めるため、事業者に対し適正表示に向けた監視・指導・啓発を実施する。	3,753
32	「人権への気づき」推進事業	継続	生活環境部	人権男女共生課	広く県民に「人権への気づき」の機会を提供し、理解を深めてもらうため、ラッピングバスによる広域的な啓発、人権講演会の実施及び人権啓発冊子を作成する。	7,419
33	やさしい道づくり推進事業	継続	土木部	道路整備課	高齢者や障がい者を含むすべての人が安全に安心して利用できる歩行環境を確保するため、施設利用者等のニーズを的確に捉えながら、歩道の拡幅・段差改善、視覚障がい者誘導用ブロックの設置、休憩所の設置、透水性舗装の舗設等を実施する。	500,000
34	ふくしま型ユニバーサルデザイン実践強化事業	一部新規	生活環境部	人権男女共生課	ユニバーサルデザインの考え方について普及・啓発を図るため、人材育成講座や市町村職員研修会の開催、カラーユニバーサルデザインの普及事業、実物大スゴロクを用いた小学校におけるワークショップを実施する。	1,635
35	共生のまち推進事業	継続	土木部	営繕課	人にやさしいまちづくり条例の対象となる既存県有建築物を、高齢者や障がい者を含むすべての人が安全に安心して利用できるよう、施設利用者等のニーズを的確に捉えながら、県有建築物の改修等を実施する。	49,552
36	市町村生活交通対策のための補助	継続	生活環境部	生活交通課	地域住民の日常生活に必要な生活交通を確保するため、市町村が主体的に行う生活交通対策事業（バス事業、デマンド型乗合タクシー等）に対して助成する。	139,153
37	自殺対策緊急強化基金事業	一部新規	保健福祉部	障がい福祉課	厳しい経済情勢を踏まえ、緊急に、相談支援の充実や地域で予防対策を行う人材の育成、市町村が実施する地域の実情に応じた自殺対策への助成などを行う。また、看護師や精神保健福祉士等に、うつ病の治療や患者への対応方法を習得するための研修を実施する。	98,064

プログラム5 健康で生きがいに満ち、安全で安心なふくしまづくり推進プログラム

資料2別添 参考資料(重点事業:重点プログラム別)

☆:「当初予算主要事業一覧」掲載事業
再掲事業は再掲元の番号を記載してあります。

整理番号	事業名	区分	担当部局	担当課	事業概要	事業費
38	障害者自立支援対策臨時特例基金事業	継続	保健福祉部	障がい福祉課	障害者自立支援法の円滑な運用と、障がい者(児)の自立した日常生活等の実現を図るため、障害福祉サービス事業者に対する運営の安定化への支援や施設の改修等への助成を行う。	1,486,912
39	介護職員等たん吸引等研修事業	新規	保健福祉部	高齢福祉課	介護保険施設や介護保険サービス事業所等の介護職員等が、たんの吸引等のケアを実施するために必要な研修を実施する。	10,454
40	福祉・介護人材確保緊急支援事業	継続	保健福祉部	社会福祉課 福祉監査課	福祉・介護サービス分野の人材を確保するため、施設や事業所等が行う職場体験や研修、人材マッチング等を支援する。	108,209
41	介護職員処遇改善臨時特例基金事業	継続	保健福祉部	高齢福祉課 介護保険室	介護職員の更なる処遇向上のため、職員の処遇改善に取り組む介護事業者に対し交付金を支給するとともに、施設開設前の職員雇用等の準備経費を助成する。	3,418,138
再掲 4-(1)-5	新たな県民運動・ステップアップ事業	新規	文化スポーツ局	文化振興課	互いに支え合う良好な地域社会の形成を図るため、新“うつくしま、ふくしま。”県民運動の更なる展開により、「人と地域」を支える基盤づくりや地域課題の解決に向けた県民の自主的な実践活動の促進等の支援を行う。	47,888
再掲 1-(1)-10	特別支援教育総合推進事業	継続	教育庁	特別支援教育課	発達障がいを含むすべての障がいのある幼児児童生徒の特別支援教育を総合的に推進するために、市町村が関係機関と連携して行う取り組みや特別支援教育の充実を図る取り組みを支援する。	5,182
再掲 1-(2)-8	ひとり親就業サポート強化事業	新規	保健福祉部	児童家庭課	ひとり親家庭の自立に向けて、その家庭の抱える課題の解決に向けた支援プログラムを作成するとともに、就職環境の厳しいひとり親への基本的なスキルアップや求人開拓、マッチングなどの就業支援を行う。	8,880
再掲 1-(2)-10	ひとり親家庭医療費助成事業	継続	保健福祉部	児童家庭課	ひとり親世帯の経済的負担の軽減を図るため、市町村が実施するひとり親家庭医療費助成事業に対し経費の一部を補助する。	280,355
再掲 1-(2)-22	ひとり親支援ネットワーク推進事業	継続	保健福祉部	児童家庭課	主体的な活動を行おうとするひとり親家庭の団体の活動を支援するとともに、ひとり親支援ネットワークを形成し、県事業との連携による効果的なひとり親施策を展開する。	1,096
再掲 1-(2)-23	母子家庭等自立支援総合対策事業 (高等技能訓練促進費等事業)	継続	保健福祉部	児童家庭課	母子家庭の母親が、看護師、准看護師、介護福祉士等の資格取得のために養成機関で修業する場合、一定期間の生活の安定を図るための費用を支給する。	159,181
プログラム5 計 (再掲分は除く)						22,463,984